町田市内における主な市民主体の街づくり活動（まちだ〇ごと大作戦チャレンジ事業一覧 ）

2020年6月11日　第1回専門部会　資料６．２

「まちだ〇ごと大作戦18-20」は、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催を見据え、2018年から3ヶ年かけて市民や地域団体発意の活動を支援し、町田の魅力や活力を高める取り組み。2018年からこれまで、１８９作戦が企画され、９６作戦が実施されている（2020年4月21日時点）

作戦内容は多様な分野にわたっており、地区の街づくり活動も含まれる。

下記一覧から、資料6．１の「街づくり」の定義に従い、「街づくりプロジェクト」対象とするものを抽出。

街づくりプロジェクト対象としたもの

まちづくりPJ対象（ピンク）	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
1			第2回あいはら夜祭り	ウェルカムto相原 あいはら夜祭り実行委員会	自然豊かな相原・大戸地区の地域性を活かしたアウトドア中心のイベントを大戸地区で開催しました。 地域の人達同士や、地域の人達と来街者との相互理解を深め、地域の新しい協力者やリピーターを増やし、新たな人の流れを生み、地域活性化につなげていきます。 ➡2018年4月7日(土)、8日(日)に、大戸地区の6会場で開催、延べ1,000名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	●		●			●					
2	地域資源（池）の環境保全活動		谷戸池と有用微生物とのコラボレーション	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台のシンボル的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホタルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生					●	●			●	
3			多摩都市モノレールを町田へ呼ぼう！ キャッチフレーズ募集キャンペーン	町田商工会議所 都市整備・まちづくり委員会	モノレール町田延伸に関する市民、特に子ども達の関心を高め、機運醸成を図るため「多摩都市モノレールを町田へ呼ぼう！キャッチフレーズ募集キャンペーン」を実施しました。市内在住イラストレーターによるチラシ作成や多摩都市モノレール貸切乗車などを実施し、市民の関心を高めました。 ➡2018年7月1日（日）～8月31日（金）で募集し、654作品の応募があり、大賞「未来乗せ　僕らの町に　モノレール」が決定	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域										●	●
4			グリーンフィールドオータムフェスティバル	グリーンフィールド オータム フェスティバル with　Volkswagen 実行委員会	野津田公園の指定管理者を中心に、イベント業者や周辺の町内会が一緒になって、野津田公園の新たな利活用による賑わいづくりにチャレンジしました。陸上競技場内ではスポーツ体験コーナーや音楽ステージ、公園ではキャンプコーナーや町田産の食材を味わうことができる飲食物販コーナー、全国のフォルクスワーゲンが集うカーショーなどが行われ、盛りだくさんのコンテンツが楽しめる屋外型イベントとなりました。 ➡2018年9月23日(日)に開催、約5,500名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●				●						●
5			町田木曽水かけ祭り	木曽南自治会	地域住民の世代を越えた交流を目的に、タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージした住宅内の道路で行う初めての試みです。日頃地域の安全を支えている消防団の活動PRを兼ねて消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけのイベントを開催し、非日常の中で地域のつながりを深めます。 ➡2018年9月2日(日)に実施予定でしたが、荒天のため中止。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽					●		●		●	
6			Machida Halloween WALK 2018	町田ハロウィン 実行委員会	中心市街地のにぎわいづくりの一環で、季節行事として定着してきているハロウィンのイベントを商店街・大型店・自治体・町内会が協力し、町田駅前で実施しました。幼児～小学生が仮装して参加し、両親と駅前を歩くことで中心市街地が賑わいました。 ➡2018年10月27日(土)に開催し、参加定員800名満員	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	町田第一			●		●						●
7			世界に届け！SNSでまちだ〇ごと大作戦を盛り上げる大作戦	まちだマルごと盛り上げ隊 （同好グループ）	町田が好きで、〇ごと大作戦で活躍する市民の情報発信のお手伝いをしたいという思いで集まったグループが〇ごと大作戦の個々のイベントを訪れ、SNSを用いて、市民の視線でリアルタイムにレポートします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域			●		●						●
8			食でつながるまちだ〇ごとフードチェーン大作戦	㈱協栄 （室内プール指定管理者）	「食品ロス」や「貧困問題」への取組として、企業や一般家庭からの余剰食材の寄付を募り、市内のこども食堂や必要とされている施設等に食品を寄付しました。小学校や自治会、各種イベント主催者とつながって、フードドライブの仕組みを広めました。 ➡延べイベント実施日数15日間で1,750名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●	●					
9			合い言葉はういてまて！まちっこ達の命を守る大作戦	㈱協栄 （室内プール指定管理者）	企業の持つノウハウを活かし、水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術や事故遭遇時の対処方法“ういてまて”を小学生のうちから体得する機会を創出しました。小学校やPTAとつながって、“ういてまて”を広めました。 ➡2018年8月6日(月)に図師小学校、2018年9月15日(土)に南第二小学校で開催し、240名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域					●	●	●				
10			あなたの好きを町田で仕事に。 手仕事マルシェ　in 町田北部丘陵	てしごと町田 （同好グループ）	自分の好きな事で仕事が創れ、仲間もできて、自分らしい生活が送れる･･･町田をそんな場所にしたい。 個人の高い技術と繊細な作業で作られた手作りの「良い作品である「手仕事」を広め、市内各地で手仕事が始められたり、学べたり、触れられる環境をつくり、手仕事に興味を持つ人のつながりづくりを手助けします。 ➡2018年10月20日(土)に大谷里山農園で開催し、72名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	忠生			●		●						●
11			第3回あいはら夜祭り	ウェルカムto相原 あいはら夜祭り実行委員会	大戸エリアの魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを、2019年4月に大地沢青少年センターで開催しました。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	●		●			●				
12			まちだ南地域魅力発見プロジェクト	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会 （地域のママさんグループ）	地域住民同士の交流を深めるきっかけをつくります。「この街大好き」な心を育てるとともに、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化を目指し、まずは地域とのつながりをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	南				●	●				●	
13			子どもたちのプログラミング学習を普及推進する大作戦	NPO法人 アクティブSITA ビスケットの会	学童保育の子ども達を対象に、プログラミングの楽しさや可能性を体感し、主体性をもって対応する能力を育くむことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット（Viscuit）を使ったプログラミング学習を普及推進し、プログラミングやコンピュータの楽しさ、その可能性を伝えていきます。 シニア世代のボランティア活動として取組み、シニアパワー全開で、次世代を担う子ども達をサポートします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●			●		
14			第二・第三のサトシを作れ！ ～“ポケモンを生んだ”町田の里山活用作戦～	鶴ニ おやじたちの会 （同好グループ）	子ども達に里山の楽しさを体験してもらうため、身近な自然の中で「育てる」「採る」ことに挑戦する。鶴川の緑地でかぶと虫の幼虫を育てるために落葉を集め、たい肥を作り、翌年の夏のかぶと虫採集につなげ、子ども達の感動体験の機会を地域の大人達が協力して創ります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	鶴川					●	●		●		
15	地域の魅力向上活動		芹ヶ谷　さくら仲間づくりプロジェクト作戦	町田さくらまつり 実行委員会 芹ヶ谷部会	さくらまつりのメイン会場である芹ヶ谷公園がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できるさくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域のサクラ、地域の芹ヶ谷公園として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	町田第一			●		●	●					
16	地域の魅力向上活動		尾根緑道　スマイルさくらプロジェクト	町田さくらまつり 実行委員会 尾根緑道部会	さくらまつりのメイン会場である尾根緑道がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できる、さくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域のサクラ、地域住民が散策を楽しむ尾根緑道として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	忠生			●		●	●					
17			【旧名称】町田駅前デッキ下でやっちゃえ大作戦！ 【新名称】Machida Light Up 2018	町田商工会議所 企画事業委員会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的に、モデル実験としてイベントを開催しました。この場所でイベントを定期的に開催するきっかけをつくりました。 ➡2018年11月10日(土)、11日(日)にキラリまちだ祭と同時開催、2日間で約3,000名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一			●		●						●

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由(のち非表示。主体は今回加味しない)	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名(黄色:実施済)	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
18	【対象とする】特定の地区・場所における清掃・art活動を通じた地域の魅力向上		『未来へ残そう！まちだアルタミラストリート』大作戦	まち☆クリ実行委員会	2013年から実施している治安意識の向上を目的とした「クリーンアップ作戦」に新しい視点を入れて街の活性化を目指しました。民間建物の落書きを消したスペースをスペイン・アルタミラ洞窟壁画をテーマにしたアートギャラリーにし、学生のグラフィックアート作品を展示しました。自分達が住み暮らす地域に関心をもってもらうことで落書きの再発を防ぐとともに、新たな町田の魅力をつくりだすことに成功しました。 ➡クラウドファンディングで資金調達し、2018年10月13日(土)にお披露目し、8作品を掲示中	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●	●				●			
19	【対象とする】特定の地区・場所におけるart活動を通じた地域の魅力向上		WALL ART PROJECT　IN MACHIDA作戦	㈱キープウィルダイニング ㈱マルイグループ	多くの人が集まる町田駅周辺でウォールアートを作成し、まちの変わりゆく様子を見てもらい、町田が「文化的豊かさを感じられる街」であると感じてもらうための一翼を担います。 町田に関するアーティストに町田で活躍する機会を広げていくことで、町田市や市民に文化的貢献や街の魅力や賑わいの向上に貢献します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●							●	●
20			まちだアートフェスティバル大作戦 「パリコレッ！芸術祭」	㈱グレース コーポレーション・ジャパン(パリオビル管理会社)	町田で活躍する芸術家や地域の子ども達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信しました。約4か月間にわたり、小田急線町田駅にほど近いパリオビルで美術、写真、音楽、落語など、幅広い芸術分野の芸術祭を実施しました。 ➡2018年8月2日(木)から11月18日(日)の期間で開催し、3,938名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●							●	●
21			パリコレッ！キッズフェスティバル作戦	パリコレッ！キッズフェスティバル実行委員会	子ども達の「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できる場所をつくりました。 〇ごと大作戦を通じて生まれたつながりで実行委員会が立ち上がり、企画運営が実現しました。 ➡2018年11月23日(月・祝)にパリオビルで開催し、1,592名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二			●	●						●
22			まちだへようこそ！外国語でOmotenashiプロジェクト	町田国際交流センター	ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人に選ばれる町田を目指します。 まずは、2018年10月28日(日)に、芹ヶ谷公園で行われた町田時代祭りに訪れた外国人に対するおもてなしとして、英語による案内を実施しました。 ➡会場内の案内所で64名の外国人に対応、行列時及び会場内の巡回対応も実施	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一			●						●	●
23			リズムに乗ってみんなで踊ろう まあるい体操大作戦	町田市一般体操・リズム運動連盟	町田市出身の作曲家が作ったオリジナル曲に乗せた、“まあるい体操”を考案し、町田市中に広めていきます。サンバ風の曲調に合わせて思わず踊りだしたくなる“まあるい体操”を通して、新しいつながりづくり、地域の交流、健康づくり、町の活性化を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●			●	●						
24			町田でフットボールをする！みる！ささえる！PV大作戦	町田サッカー協会	多くのJリーガーを輩出している町田市をPRします。 フットボールを「する・みる・ささえる」の視点で映像化し、様々な場面で上映して市内外に「フットボールの街まちだ」をPRします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●								●	●
25			ボッチャで町田からパラリンピック選手大作戦	町田市社会福祉法人施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会や競技会を行いました、ボッチャのPRとともに、ボッチャを通じて、主催者と地域のつながりや参加者同士の交流を深め、お互いを理解することで、災害弱者を支える安心な地域の構築を目指しています。 ➡ミニ大会を3回開催し、計93名が参加 ➡2018年11月16日(金)の本大会には135名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●				●		●			
26	交通改善活動		駐車場シェアシステム	駐車場シェアシステム実行委員会	介護・医療の訪問車両の駐車禁止問題を解決するため、地域の関係者の協力を得て、駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を南地区から構築します。 介護する人もされる人も共に住みやすい町田市を創造します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南				●	●		●			
27			楽しいし役に立つ！そなえる災害ひなん村大作戦出前講座	NPO たまりば(同好グループ)	だれにでも、やさしく、たのしく、遊びながら防災力が身に付く防災体験講座を希望があった団体等に出前講座を行います。いつか起こりうる災害への対応力を個人レベルでも地域レベルでも高める取組です。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域					●		●	●		
28	空き店舗活用した地域の居場所づくり		地域の憩いの場づくり大作戦	よりみち広場(地域住民グループ)	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗をオーナーの厚意で借りて、地域の様々な世代が集える「縁側」のような拠点をつくります。障がい者も含め子どもから高齢者まで地域の様々な人が集う憩いの場として、人と人のつながりを深めます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原					●		●		●	
29			鶴川の茅葺き古民家から日本の文化を発信する！大作戦	古民家再生LABO(地域住民グループ)	鶴川二小の近くにある築150年の茅葺き古民家を場として、古き良き日本の文化に触れられる機会を提供します。自己実現の場や遊びや学びの場として活用したい人と一緒に様々な企画を実施し、日本文化や鶴川エリアの魅力を積極的に発信していきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川					●	●			●	
30			鶴川まちこい未来図大作戦	チーム♡まちこい(同好グループ)	鶴川地区で、地元の歴史や食文化を学びながら婚活する、例のない地域密着型婚活イベントを開催しました。参加者が収穫を体験し、地元の食材で料理を作りました。「鶴川」と「食」を共通項としてお互いを知り、鶴川を知ってもらう、結婚したら町田・鶴川に住んでもらうきっかけを作る作戦です。 ➡2018年10月6、13、20日の3日間で開催し、21名が参加、カップル2組成立	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川					●				●	
31			誰でも参加できる・みんなでつくる、第九芸術フェスティバル	町田シティオペラ協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン生誕250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。 ➡2019年1月27日(日)市民ホールでまちだ芸術フェスティヴァル開催、615名が来場、20名が合唱や楽器演奏に参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●			●			●		
32			ひなた村こどもチャレンジフェスティバル作戦	ひなた村子どもチャレンジフェスティバル実行委員会	これまで町田市少年少女発明クラブが行っていた「たまご落としコンテスト」に加え、作戦会議でつながったメンバーで町田市の将来を担う子ども達が楽しみながら学ぶイベントを企画しました。町田市を知るクイズ、紙芝居、防災講座等を学生ボランティアとともに実施しました。 ➡2018年10月21日(日)ひなた村で開催し、約500名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二					●	●		●		
33			町田うまいもん祭り大作戦	町田うまいもん祭り実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という想いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。 築地最後のさんま4,500匹が炭火焼で振る舞われたほか、町田の美味しいものを集めた食のイベントと市民の音楽ステージで賑わいました。 ➡2018年10月7日(日)町田シバヒロで開催、約8,000名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二			●		●					●
34			子供たちの夢を応援するプロジェクト	町田市青少年健全育成忠生第6地区委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子ども達が持つ特技(歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等)を地域の人に発表する機会をつくり、子ども達の夢を応援するプロジェクトを実施しました。 子ども達のやりたいこと、できることの発表を通して、子ども達の成長を地域で見守り、世界で活躍できる人材を育てる、子どもも大人もワクワクする取組です。 ➡2018年11月3日(土)木曽境川小学校で開催し、約300名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	木曽		●		●	●					
35	地域資源(公園)の使い方提案活動		お外に出ようよ♪ プレーリヤカーがやってくる	お外遊び子育て支援チームクローバー(地域のママさんグループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」を公園の中でつくる作戦です。 未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ども達の豊かな感性を育てながら、地域の交流にもつなげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷				●	●	●				
36			どど～んと どんちょう まあち大作戦	まあち応援隊(地域住民グループ)	2020年4月の開館4周年を目指して、子どもセンターまあちに遊びに来る子ども、保護者、地域の自治会などが協力して、まあち体育館の舞台の緞帳を製作します。 製作を通じて、多世代で交流し、子ども達が地域やまあちに愛着を持ち続けることが期待できます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二				●	●				●	

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
37			子ども・まんなか・サミット	NPO法人 子ども広場 あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。 「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生～18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。 ➡2018年12月8日(土)芹ヶ谷公園冒険遊び場で開催、703名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	町田第一				●	●			●		
38	【対象外？】 商店街を利用しているものの、地域が広範囲。		2018　まちかど子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台	町田市第5地区 （鶴川中、金井中、鶴川第一小、金井小、大蔵小、藤の台小の学校支援ボランティアコーディネーター）	子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分達のふるさとである地域社会に関わりを持つことができる取組です。地域の商店街等の店舗を「まちかど美術館」として、子ども達の作品を飾り、子どもや保護者、地域住民がギャラリーウォークを通じて、自分達の住んでいる地域やその近隣の人々への愛着や関心を高め、地域を盛り上げました。 ➡2018年11月19日(月)～12月14日(金)の期間、45店舗で開催	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川		●			●			●		
39			さぁ、一緒に。南アフリカ	TMGW2020 （玉川学園高等部 生徒）	文部科学省からSuper Global High schoolとして指定を受けた玉川学園の生徒が実際に南アフリカへ研修に行った学習経験を活かして、市民にホストタウンである南アフリカを知ってもらうことを目的に、南アフリカの文化を体験してもらうイベントを実施しました。 ➡2018年12月2日(日)市民協働フェスティバルまちカフェ！で開催し、約200名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●	●					●		
40	地域資源を活かした魅力発信活動		散策de通行手形大作戦	北部丘陵を故郷にする会 （北部丘陵地域活動団体グループ）	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体が連携して、小山田、小野路地域にポイントラリーの要素を取り入れ、北部丘陵の魅力向上を図り、何度でも北部丘陵を訪れたくなるような仕掛けを行います。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川			●		●					●
41			成瀬お助けたい	成瀬お助けたい （地域住民 グループ）	成瀬エリアで、誰もが住みよい街をつくるため、高齢者や障がい者、子育て中の方等の日常生活での困りごとを住民による日常生活サポートが永く継続できる仕組みをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬				●			●		●	
42	モビリティ 高齢者の買い物支援		鞍掛台買物・外出支援プロジェクト	鞍掛台自治会	鞍掛台地域で、高齢者支援センター、近隣の複数の福祉施設が連携し、福祉施設の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出に困っている高齢者を支援する仕組みをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬				●			●		●	
43	地域資源を活かした魅力向上活動		竹あかりの街“あいはら”	相原にぎわい創生プロジェクト （地域住民 グループ）	地域住民や近隣大学などの協力の下、相原地域に自生する竹を使って竹灯籠など竹のオブジェを作成し、駅前広場や相原中央公園に飾り、相原に独自性のある賑わいを創ります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原			●						●	●
44			まちだ里のマルシェ	まちだ 里のマルシェ （同好グループ）	野津田、小野路地域において、「地産地消の食」をテーマとしたマルシェを定期に開催します。町田のこだわりの生産者の野菜や加工品を身近なところで安心できる食品を手に入れたいと考える消費者をつなぎます。 ➡2018年12月１日(日)農村伝道神学校グラウンドで開催、22店出店、約400名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川					●		●			●
45			WheeLog! In まちだ　バリアフリーマップ大作戦	NPO法人 町田ハンディキャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いた街歩きイベントをきっかけに、市内各地でミニ街歩きイベントを行い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。 車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じている人が気軽にお出かけできる町田をつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	町田第一			●				●		●	
46			成瀬の文化財を成瀬で見る学ぶ大作戦	NPO法人 成瀬会館	地域の住民自らが講師となり、新しく住民になられた方やこの地で生まれた方々にも、「なすな原遺跡」を中心に多くの文化財や地域の歴史を見聞して、地域の歴史を知り、誇りに感じる地域の人を増やします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬		●			●			●		
47			まちだ南地域魅力発見プロジェクト【2回目】	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会 （地域のママさんグループ）	南地域の住民同士の交流を深め、地域を再認識し、地域への愛着を高めます。 2019年は、自主上映会やまちあるきイベントの開催に加え、秋の南町田まち開きを見据え、年2回の地域情報通信紙を発行します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南			●		●				●	
48			ボッチャで町田からパラリンピック選手大作戦【2回目】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会を通して、ボッチャを盛り上げるとともに、施設近隣の地域住民と顔の見える関係づくりをも目指します。 2019年は、ミニ大会を6カ所（大地沢青少年センター、サポートセンターとも、シャロームの家、町田福祉園、ニーズセンター花の家、かがやき）、町田市ボッチャネットワーク大会を総合体育館で開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●				●		●			
49			2019年 手仕事マルシェ in 町田【2回目】	てしごと町田 （有志グループ）	クラフトなどの手づくり品のマルシェやマルシェに役立つ勉強会やワークショップを開催します。 2019年は、夏にぽっぽ町田、冬にパリオなどで開催を予定しています。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	忠生			●		●					●
50			～食でつながるまちだ～〇ごとフードチェーン大作戦【2回目】	株式会社　協栄 （室内プール 指定管理者）	フードドライブの活動を市内全域に広げます。 2019年は、各小学校等を対象とし、必要なアドバイザーやスタッフを派遣し、活動の意義、開催から食材の寄付に至る支援を行い、自主開催していただけるようなノウハウの提供を中心に行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●	●				
51			合い言葉はういてまて！まちっこ達の命を守る大作戦【2回目】	株式会社　協栄 （室内プール 指定管理者）	水難事故から町田っこを守ります。水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術である“ういてまて”の講習会を市内小学校で開催をします。 2019年は、学校の先生を対象とした講習会も実現したいと思っています。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	●						●	●		
52			地域の方との夢のつながり	大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校	まちだ〇ごと大作戦の取組で、ボランティア不足の団体サポートを学生が行い、町田を盛り上げます。 学生達が様々な年代の方々との交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げることで、学生たちの想い出として刻まれ、町田市の魅力発信のお手伝いをします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域					●			●		
53	地域の活動場所提供		つながり×発見×出会いの場づくり大作戦 in TSUTAYA 町田木曽店	ブラス株式会社 （TSUTAYA 町田木曽店）	店舗1階のイベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方との繋がるきっかけをつくり、地域の企業として地域活性化に貢献します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽		●			●					●
54			南地区福祉フェアPR大作戦	南地区 福祉フェア 実行委員会	民生委員の方が地域に声掛けし、南地区内の福祉活動団体が一堂に介した福祉フェアを開催します。地域内の各団体の活動内容の周知、団体間の交流を深めるとともに、地域住民が各団体の活動を知り、今後の活動への参画などを促進するイベントです。福祉フェアを通じて、地域の絆を強めます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	南	●			●	●					
55			わたしたちの芝好園 ～魅力ムービー大作戦～	芝好園自治会	2020年に60周年を迎える芝好園自治会が、自治会活動や住環境の魅力を動画にまとめ、自治会会員に対して地域への愛着や会員同士の交流を深めるツールとして活用します。 会員以外の住民や転入者へ積極的に働きかけるツールとしてこの地域に住みたくなるような魅力を発信します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬					●				●	

まちづくりPJ対象（ピンク）	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
56			成瀬台活性化プロジェクト写真展「交差点に立つ」	成瀬台活性化プロジェクトチーム（地域住民グループ）	成瀬台地域の交差点で子どもの見守りを行っている方々の写真展を学校や地域で行うことで、高齢者のあたたかい眼差し、地域の支え合いによる安全性をPRするとともに、世代間の交流のきっかけをつくります。写真展を通じて、地域への愛着と活動の誇りを高め、シニアのいきいきした活動が盛んな成瀬台をPRし、地域力をアップします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬				●	●		●			
57			弥生ヶ丘deまちだのへそまつり ～本町田の歴史と文化を楽しむ～	弥生ヶ丘deまちだのへそまつり実行委員会	博物館・本町田遺跡公園・弥生ヶ丘自治会館を一体的なフィールドとして、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。地域住民が主体的に地域の歴史や魅力を掘り起したイベントを通じて、地域の結束力を強め、継続的な地域の発展や弥生ヶ丘を中心とした文化の魅力を発信します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●			●			●		
58			ユニカールで元気Up 鶴川！	町田市ユニカール協会	ニュースポーツのユニカールを楽しみながら普及させ、健康づくり・コミュニケーションづくりや多世代交流による青少年の育成にもつなげます。 まずは、鶴川地区のこどもから青少年、高齢者、障がい者を対象に健康づくりイベント・教室を開催し、ゆくゆくは町田市全域に広め、市民の元気づくり、健康づくりとお年寄りの介護・認知症予防活動の推進につなげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●			●	●					
59	新たなモビリティを活用した地域の買い物支援		鶴川団地活性化プロジェクト「団地名店街へ行こう！」	社会福祉法人悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、お年寄りなどを対象に乗降しやすい4人乗り電動ゴルフカートを活用した送迎サービスを提供することで、お年寄りの買い物や外出を支援し、団地や団地名店街の活性化を図ります。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川				●			●		●	
60			成瀬の魅力！再発見プロジェクト	南地区商業対策協議会	成瀬地区の魅力を来訪者にもっと知ってもらうことを目的に、成瀬地区の名所やおすすめスポット等を地域住民と共に洗い出し、成瀬地区の魅力発見や活性化につなげます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬			●		●					●
61			エンジョイ町田相原里山マップ	ウェルカムto相原実行委員会	自然が豊かで里山の風景が残る相原とその周辺地域を紹介する、紙版とWeb版のガイドブックを作成し、相原地域の魅力を情報発信します。 ガイドブックには、公園等レジャー施設、散策路、地元商店、かつての五輪の聖火リレーコースといった情報のほか、地域の祭り、歴史・風土に関する情報なども掲載し、地域住民にも来訪者にとっても地域の様々な情報に触れるものとします。リピーターを増やし経済面での活性化も目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原			●			●					●
62			まち元気プロレス！町田プロレス®	町田プロレス実行委員会	まちを元気に！ひとを元気に！をテーマにプロレスの力で町田をPRしたい・盛り上げたい・元気にしたい！」との想いで地域に密着したプロレスの力で、地域の魅力を再発見、創造することやまちや施設の活性化を目指します。 町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテイメントです。まちの経済の活性化と共に継続可能なイベントとして育てます	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●									●	●
63			町田マラソン（いだてん）応援プロジェクト	町田市走友会連盟	町田市はマラソンのオリンピック選手候補や陸上競技で活躍している大学、実業団が存在します。 町田市ゆかりのアスリートの挑戦を応援する取組や各種競技大会の運営サポートを行い、東京オリンピックへの機運醸成や走ることの楽しさを広げ、市民の健康増進につなげます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●		●		●					
64			みんな笑顔のキラキラ子ども食堂	NPO法人　きらら	近隣の子ども達が集まり、準備、片付けも含めて食事をするほか、学習やレクリエーションも行います。大勢での団欒を楽しむことで、子ども達の社交性を育み、子ども達が地域で見守られて育つ環境をつくります。 学年や世代を超えての交流や、想像力や創造力のある豊かな心を育てられる子ども食堂を目指し、保護者や支援者など地域の人々が運営、支援する仕組みを作ります。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生				●			●	●		
65			町田木曽水かけ祭り【2回目】	木曽南自治会	タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージし、非日常の中で地域のつながりを深める作戦です。また、消防団にも参加してもらい、消防団への関心も高めます。2018年度は荒天中止。2019年は7月28日（土）に実施予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽					●		●		●	
66			Machida Light Up 2019【2回目】	町田商工会議所工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的にイベントを開催します。2019年は9月14日（土）～15日（日）にフェスタ町田と同時開催で実施予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●	●								●
67			子ども・まんなか・サミット【2回目】	NPO法人子ども広場あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。 「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生～18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。2019年は11月4日(土)にぽっぽ町田、子どもセンターまあちで実施予定。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一				●	●			●		
68			まちだアートフェスティバル「パリコレッ！芸術祭」【2回目】	㈱グレース コーポレーション・ジャパン（パリオビル管理会社）	町田で活躍する芸術家や地域の子ども達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信します。2019年は8月から10月の期間にパリオビルで美術、写真、音楽、落語などにミュージカル等をメニューに追加し、幅広い芸術分野の芸術祭を実施予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●								●	●
69			町田うまいもん祭り【2回目】	町田うまいもん祭り実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という想いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。2019年は10月13日(日)、14日(月)に町田シバヒロで町田プロレス秋の陣と一緒に開催予定。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二			●		●						●
70			誰でも参加できる・みんなでつくる、第九芸術フェスティヴァル【2回目】	町田シティオペラ協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン生誕250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。2019年は8月18日(日)に芸術フェスティヴァル実施予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●			●			●		
71	イベント活動		グリーンフィールドオータムフェスティバル with　Volkswagen【2回目】	グリーンフィールドオータムフェスティバル with Volkswagen 実行委員会	野津田公園の指定管理者を中心に、イベント業者や周辺の町内会が一緒になって、野津田公園の新たな利活用による賑わいづくりへのチャレンジを目的に陸上競技場内ではスポーツ体験コーナーや町田産の食材を味わうことができる飲食物販コーナー、全国のフォルクスワーゲンが集うカーショーなどのコンテンツが楽しめる屋外型イベントを実施します。2019年は11月17日(日)に野津田公園で町田ゼルビア、キヤノンイーグルス、町田市ユニカール協会、まちだ名産品のれん会、町内会とつながって実施予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	●				●						●
72	地域資源（池）の環境保全活動（no2と同じ）		谷戸池と有用微生物のコラボレーション【2回目】	小山田桜台まちづくり協議会	小山田桜台のシンボル的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホタルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生					●	●			●	
73	【対象とする】地域の公園管理		花の小山ヶ丘・三ツ目山公園　空撮大作戦	三ツ目山・フラワー・マイ・ガーデンプロジェクト	春と秋に公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として地域に愛される公園の管理運営を住民参加で進めます。 地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	小山					●	●			●	
74	【対象とする】町田駅周辺を対象とした街並み保全活動		まちだ花でおもてなし大作戦	花のおもてなしプロジェクトチーム	多摩国体の時に体育館や野球場等を花で彩ったボランティアメンバーが集まって、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックの機会に町田駅周辺を花で装飾し、花の街として、町田をPRします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一			●		●					●

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野										
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
75			ようこそ！鶴川OMOTENASHI大作戦	鶴川のインバウンドを考える会（有志グループ）	2019年10月4日（金）、5日（土）、6日（日）に鶴川にある古民家（武相荘、可喜庵、みんなの古民家）運営者と鶴川地区町内会・自治会連合会が一緒になり、鶴川の魅力づくり・魅力発信を行います。今後、整備が予定されている香山園を舞台とした日本の文化が体験できるイベントを開催するほか、鶴川地区の魅力に触れられる回遊マップも作成します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川			●		●						●
76			3×3バスケを町田で大作戦	町田市バスケットボール協会有志	2019年8月4日（日）に市庁舎1階ロビーで3×3や車椅子バスケットボールなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらえるイベントを行います。多くの方にバスケットボールやパラリンピック競技に興味や感心をもってもらい、バスケットボール人口を増やしていくことを目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	●										●
77			ぼくとハイタッチ ～ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し～	ぷ楽ティス（有志グループ）	玉川学園地域の個人宅やせりがや会館、ゆうき山保育園を会場に年10回程度、人と保護犬、また保護犬を介した人と人との触れ合いを通しひきこもり当事者・経験者のみなさんの生き方を支援する取組を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域				●			●				
78	子ども食堂を通じた地域の居場所づくり		めいちゃんの活き生き食堂	㈱メイコミット（訪問看護ステーション運営事業者）	地域住民・自治会・民生委員等とつながって、地域の子どもたちや高齢者がテーブルを共にできる子ども食堂を開設します。世代を超えたふれあいが生まれ、地域歴史を学ぶことで愛着を育みます。子どもから高齢者まで住みやすい地域になることを目指します。小山地区では初めての子ども食堂の取組です。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	小山				●	●		●				
79	地域の生活サービス支援		ご近所どうしお互いタマ、玉ちゃんサービス	玉ちゃんサービス推進部南大谷PJT（玉川学園地区社協）	日常生活においてさまざまな理由で支援を必要とされている方をサポートする目的で行うものです。地域の住民及び玉川大学の学生とつながり、元気な人が困っている人を助けます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷				●			●		●	
80			とっておきの音楽祭 in Machida	とっておきの音楽祭 in Machida 実行委員会	例年、開催している音楽祭に、町田シバヒロでのマルシェ（福祉作業所）を加え、レベルアップして開催します。従来の音楽祭ではつながることがなかったをマルシェ出展者とつながり、2019年5月26日(日)に町田駅周辺(カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぽっぽ町田、まほろ座）の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域		●		●							●
81			未来へ伝承！町田の地名大作戦	町田地方史研究会	町内会・自治会の各地区連合会と一緒になって、町田の地名のいわれや地域の様子を文献から一緒になって読み解き、伝えることができる人を増やしていく取組を行います。学びを通じて、地域に目を向け、愛着を持ち、日常生活の中で目にする交差点やバス停の名称から昔ながらの地名のいわれを知るきっかけをつくります。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●			●			●			
82			ものづくりチャレンジ大作戦　in まあち	ものづくりチャレンジ実行委員会	2019年8月18日（日）に子どもセンターまあちを会場として、地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒などが、自ら培ってきたものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達にものづくりや科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを実施します。 子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる環境づくりを目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二				●				●			●
83			グリーンヨガフェスタ町田	グリーンヨガフェスタ町田実行委員会	2019年10月20日（日）に緑豊かな環境の野津田公園で、ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施します。市内のヨガスタジオ、ヨガサークルがつながって、ヨガを切り口に、自然で健康的で笑顔あふれる人と人とがつながる未来を創ることを目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●					●					●
84			駐車場シェアシステム大作戦【2回目】	駐車場シェアシステム実行委員会（町田市医療・介護事業所交流会）	高齢者の在宅生活を支える医療・介護事業者の課題である「訪問車両の駐車禁止問題」の解決を目的に、地域住民や企業の協力を得て駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を構築します。 【1年目の実施結果】 ➡駐車場予約サイトの仮運用開始。駐車場登録が55カ所、利用事業者登録は34社。 【2年目の主な取組】 ➡町内会・自治会、商工会議所に加盟している店舗や事業所、コンビニエンスストアやファミリーレストラン、団地の共有駐車場などに取組への理解を求めていく。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●		●				
85			子どもたちのプログラミング学習を普及推進する大作戦【2回目】	NPO法人アクティブSITA	子どもたちにプログラミングの楽しさや可能性を体感してもらうことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット（Viscuit）を使ったプログラミング学習を普及推進します。 【1年目の実施結果】 ➡10回体験会を開催し、年少の子どもから大人まで360人が参加。 【2年目の主な取組】 ➡学童保育クラブや出張依頼のあった場に赴き、プログラミングの楽しさを伝えていきます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●			●			
86			都市鉱山メダル争奪！かぶと虫相撲大会　～“ポケモンを生んだ”　町田発・里山遊びを世界に発信！ ～【2回目】	鶴ニおやじたちの会	子どもたちに、自然と触れ合い、五感で感じる体験の場として、里山遊びの楽しさを体験できる場所を作ります。 【1年目の実施結果】 ➡4歳から中学生の子どもたちと大人合わせて20名程度が参加し、かぶと虫の産卵場づくりを行いました。2019年6月には鶴川図書館にて「ポケモンをつくった男　田尻　智」を読む会を開催し、ポケモン誕生秘話を知ることで夏休みに向けて機運を高めました。 【2年目の主な取組】 ➡市内で、小型家電リサイクルの自己回収を実施し、「都市鉱山メダル」を作り、カブト虫相撲の勝者に贈呈します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	鶴川					●	●		●			
87	イベント活動		パリコレッ！キッズフェスティバル作戦【2回目】	パリコレッ！キッズフェスティバル実行委員会	子どもたちの「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できるイベントを実施します。 【1年目の実施結果】 ➡1年目、「まほう」をテーマに開催し、1,592人が来場。 【2年目の主な取組】 ➡11月30日（土）に、今年はクリスマスをテーマにしたマーケット、ワークショップ、展示、音楽ライブ、ダンスステージを予定しています。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二				●	●						●
88	【対象とする】特定の地区・場所における清掃・art活動を通じた地域の魅力向上		『未来へ残そう！まちだアルタミラストリート」大作戦【2回目】	まち☆クリ実行委員会	落書きの再発を防ぐとともに、新たなまちだの魅力（ストリートカルチャー）をつくりだします。 【1年目の実施結果】 ➡1年目、ドンキホーテの横壁に落書きを消した跡、町田・デザイン専門学校の学生が描いたグラフィックアートを展示、参加人数211人。クラウドファンディングで集まった金額1,184,000円、支援者101人。 【2年目の主な取組】 ➡1年目に実現したストリートギャラリーと路地を挟んで向かい側にあるビルの壁面を使って実施します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●	●					●			
89	【対象とする】特定の地区・場所におけるart活動を通じた地域の魅力向上（no19と同じ）		WALL ART PROJECT IN MACHIDA作戦【2回目】	株式会社キープ・ウィルダイニング株式会社マルイグループ	町田の駅周辺の人々が目にすることができる壁に絵を描き、街中にウォールアートを生み出します。町田の人々がアートを通して文化的豊かさを感じられる街にしていきます。 【1年目の実施結果】 ➡町田をモチーフ（中心市街地・薬師池公園・芹ヶ谷公園など）としたウォールアートを3作品を制作。 【2年目の主な取組】 ➡2019年12月までに1箇所、2020年上半期に1箇所の作品制作を予定しています。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●								●	●
90			SNSでまちだ〇ごと大作戦を盛り上げたい【2回目】	まちだマルごと盛り上げ隊	まちだ〇ごと大作戦に参加している各団体の活動や、まちだ〇ごと大作戦自体のPRをすることで、“活力あるまち まちだ”の魅力を発信していきます。〇ごと大作戦の個々のイベントを訪問し、SNSを用いて、取り組みの様子を市民の視線でリアルタイムにレポートしていきます。 【1年目の実施結果】 ➡Twitterによる情報発信を116回行い、エンゲージメント数は約6,000件。 【2年目の主な取組】 ➡上記に加えて、SNSを用いて町田の魅力を発信する人を増やすため、SNS講座を開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域			●		●						●

まちづくりPJ対象（ピンク）	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
91			Welcome to MACHIDA Omotenashi PJT【2回目】	一般財団法人町田市文化・国際交流財団町田国際交流センター	町田を訪れる外国人に対して「英語」によるおもてなしを行うほか、外国人向けの情報発信を支援するボランティア活動を展開します。 【1年目の実施結果】 ➡時代祭りにて、英文のチラシを作成し、23人のボランティアで64人の外国の方をご案内。 【2年目の主な取組】 ➡「町田時代祭り」に加え、他の〇ごと大作戦の企画とのコラボレーションして外国人ビジターのおもてなし活動に取り組みます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域			●							●	●
92			リズムに乗ってみんなで踊ろう　まあるい体操大作戦【2回目】	町田市一般体操・リズム運動連盟	“まあるい体操” を市内外に広めます。この体操を通して、新しいつながりや地域の交流、健康づくり、地域の活性化につなげます。 【1年目の実施結果】 ➡町田市出身の作曲家「龍」氏がつくったオリジナル曲に乗せた “まあるい体操”完成、まちだ体操祭で発表。2019年2月は町田プロレス冬の陣で披露、7月には、オーストリアで開催された世界体操祭に出場し世界に披露。 【2年目の主な取組】 ➡2年目は、市内外での普及活動や発表を継続していきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●			●	●						
93	地域資源を活かした魅力発信活動（no29と同じ）		鶴川の茅葺き古民家から日本の文化を発信する！【2回目】	古民家再生LABO（地域住民グループ）	鶴川に残る築150年の茅葺き古民家を場として、地域の協力を得ながら古き良き日本の文化に触れられる機会を提供し、鶴川エリアのプロモーションに寄与します。 【1年目の実施結果】 ➡線香花火・折り紙・竹細工などのワークショップを4回、紙芝居・落語などのライブを4回行い、日本の文化を体験していただくイベントに計400人程度が参加。 【2年目の主な取組】 ➡ラグビーW杯期間中の10月4～6日に訪日客にも気軽に日本の文化体験が出来る機会を作り	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川					●	●			●	
94			楽しいし役に立つ！そなえる災害ひなん村大作戦出前講座【2回目】	NPOたまりば	だれにでも、やさしく、楽しく防災力を身に付ける防災体験を出前講座として町内会自治会や学校等が開催する防災訓練に出向きます。 【1年目の実施結果】 ➡6回の出前講座を実施し、約300人が参加。 【2年目の主な取組】 ➡非常食体験やアルファ化米等を利用した簡単レシピの提供と試食、ケガの手当体験、災害時のトイレ作り体験などの出前講座を10回程度行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域					●		●	●		
95	空き店舗活用した地域の居場所づくり		地域の憩いの場づくり大作戦【2回目】	よりみち広場（地域住民グループ）	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗を活用した地域の居場所となる「縁側」の様な拠点をつくります。地域住民同士の交流のきっかけづくり、地域の困りごとの相談窓口となれるような場所を目指して活動します。 【1年目の実施結果】 ➡スタッフがDIYで居心地の良い場所づくりからスタート。延べ42日開催し、約800人が参加。 【2年目の主な取組】 ➡毎週月曜日の10時～12時と14時から16時にスタッフ2名体制で開催します	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原					●		●		●	
96	空き店舗活用した地域の居場所づくり		よりみちゼミ	へりぽーと（法政大学ボランティアセンター学生有志）	相原地区にある空き店舗を地域の方（No.12「地域の憩いの場づくり大作戦」）と連携し、多世代交流できる地域の居場所（傾聴、悩み相談、スマホアドバイス、勉強の手伝い）を学生オリジナルで中学生以上を対象に企画・運営します。当初は、月一回開催（授業のない時間帯）でスタート予定。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原				●	●			●		
97			陸前高田×町田 ～味力（みりょく）プロジェクト～	玉川大学太田ゼミ	岩手県陸前高田市の復興支援ならびに町田市民の防災意識の啓蒙を目的に、2019年12月のまちカフェにて、陸前高田の魅力（味力）を発信する物産展や現地で行ってきたボランティア活動・交流についてまとめた冊子を作成・配布し、震災の記憶や陸前高田の再生に込めた想いを市民に伝えます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二					●		●		●	
98			桜美林大学スポーツフェスタ	桜美林大学の特別強化クラブ学生による実行委員会	2019年11月10日（日）に地域コミュニティの活性化を目的として、子どもたち向けのスポーツ体験イベントを実施します。 桜美林大学の特別強化クラブ（野球・アメフト・女子バレーボール・ソングリーディング・チアリーディング、陸上と弓道は不参加）に所属する学生が企画・運営します。人工芝のグラウンドで、各部の体験教室や町田ゼルビアもしくはペスカドーラ町田によるサッカー教室も実施します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	●			●	●						
99			杜のるつぼう～奏でる、描く、舞い踊る～	NPO法人子ども広場あそべこどもたち	音楽やダンス等の芸術表現を体感することを目的に、せりがや冒険遊び場、版画美術館、芦ヶ谷公園を会場に、2020年のオリンピックの年に町田でキャンプをするインドネシアにちなんだ芸術イベント（ダンス、音楽、アートパフォーマンス）を開催します。2019年度はせりがや冒険遊び場で各アーティストのワークショップを行い、イベント実施予定日の2020年5月4日（月）に向けて一緒に盛り上げていく仲間を集めます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二		●			●						●
100			まちだ南音楽祭2020	まちだ南音楽祭実行委員会	2020年6月14日（日）、南市民センターホールにて、音楽界で活躍する一流アーティストの演奏を、地域の方に気軽に触れてもらう機会をつくり、音楽を通じて南地区を楽しく、明るく元気にする取組を行います。音楽に関わっている子ども達が一緒に舞台に立って共演するコーナーも設け、子ども達の夢や希望をふくらませる機会とします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	南		●			●						●
101			『芹ヶ谷界隈』でみんなでワイワイ街歩き	文学館通りを考える会	芹ヶ谷公園は中心市街地に隣接し、まとまった緑が残る町田市の財産の一つです。市内外からの来訪者に向けて芹ヶ谷公園の新たな魅力を発信し、中心市街地から芹ヶ谷公園までの回遊性を促進することを目的に、芹ヶ谷公園を起点とした回遊性を促すマップ「芹ヶ谷界隈」2019年秋版を制作します。来訪者に配布することで、町田の良さを実感してもらいます。	□情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一			●							●	●
102			「国立競技場の木のコカリナ」をまちだで響かせよう大作戦	「国立競技場の木のコカリナ」コンサートinまちだ実行委員会	2019年8月31日（土）に和光大学ポプリホール鶴川で、新しい国立競技場を建設するために伐採しなければならなかった木から生まれた「コカリナ」という笛を子どもと大人が一緒になって吹くコンサートを実施します。自然との共生をうたう東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成につなげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一		●				●		●			
103			荒谷俊治名誉市民記念まちだ・みんなのコンサート	荒谷俊治名誉市民記念まちだ・みんなのコンサート実行委員会	2020年1月26日（日）に町田市民ホールにて、町田市出身の若手指揮者及び在住の有望な若手ピアニスト（音大生）の出演や市内中学生有志による合唱などが出演するオール町田体制のオーケストラ及び合唱団によって、荒谷俊治名誉市民の功績を称えるコンサートを開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●						●			
104			湧水都市まちだ	「くじら山」の緑を考える会	町田市内には、たくさんの湧水があります。湧水の認知度を高め、愛着・誇りの一つとなるようにすることを目的に、市民参加で湧水の調査を行い、湧水マップの編集・作成（湧水地の紹介・生息する生きものの紹介など）します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域					●	●		●			
105			大イチョウがつなぐ「菊と天井絵」	菊と天井絵プロジェクト実行委員会	10月末～11月上旬に開催される菊花展および東京文化財ウィーク期間中の薬師堂公開（天井絵）の2つをつなぎ、町田で日本らしい文化を同時に感じてもらう取組を行います。 また、薬師池の歴史等を含めたチラシを日本語版および英語版で作成し、海外のお客様も含め、薬師池の文化を広めます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川		●	●					●			
106			町田の魅力を発信するインターネットラジオ作戦	まちだ大學ラジオ放送局	町田を舞台に活躍している人にスポットをあて、パーソナリティーになってもらうインターネットラジオ局「まちだ大學ラジオ放送局」で、〇ごと大作戦の様々な作戦を紹介する番組をつくり、作戦に取り組む人の想いや作戦の紹介をします。月1回程度の放送を予定。	□情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域										●	●
107			まちだ市民まつりNEO 2019・2020	まちだ市民まつり実行委員会	2019年9月15日（日）に町田シバヒロで地域での多様な活動の発表、フリーマーケットや再生可能エネルギー100パーセントの音楽ステージを行う「誰でも参加できるオープンなまつり」を実施します。 市民が出会い、互いの活動を再発見しあい、新たな文化を発信していく場や市民同志のつながり作りの場とします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二		●				●			●	

まちづくりPJ対象（ピンク）	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
108			まちたからフェスタ2019	町田 青年会議所	2019年11月23日（土）に町田という地域に対する愛着や誇りを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」としての魅力を高めていくことを目的に、原町田大通りを歩行者天国にして、子どもから大人までファミリーで楽しめるイベント市民祭を開催します。警察と協働した防犯キャンペーンや市民による音楽やダンスのパフォーマンスなどを行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田 第一					●		●		●	
109			SLが走っていたまち“あいはら”	相原にぎわい 創生プロジェクト	JR横浜線の開業当時、横浜線9駅の中で相原駅は圧倒的な貨物の出荷量を誇り、SLの石炭台や給水施設を備えた物流の中心地でした。この歴史的事実を次世代にに伝承して行くことを目的に、2019年10月に相原中央公園で開催される「あいはらふれあいフェスティバル2019」でミニSLの運行や当時の記録・写真・模型などの展示会を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原								●	●	●
110			話そう！学ぼう！つながろう！多胎児の親子プロジェクト	町田市 多胎児の会 ひよこまめ	多胎児の出産・育児の不安軽減と多胎育児が楽しくなることを目的に、各地域の市民センターを会場に、おしゃべり会（月1～2回）、多胎児ならではの育児グッズの交換フリーマーケット（年1回程度）、多胎育児見守りサポートを行います。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域				●			●			
111			まちだキッズラン	まちだ キッズランclub	市内の小学生（1・2年生）を対象としたマラソン大会を南町田グランベリーパーク内で実施します。子どもだけのレースの他、ファミリーランも行うことで、家族の絆を深めるマラソン大会を目指し、南町田のまちびらきを盛り上げます。開催日は南町田グランベリーパークプレオープンイベントと同日を予定。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	●				●				●	
112			キッチンカーで地域盛り上げ作戦	町田 キッチンカー 協会	ホームタウンチームを応援してきたキッチンカー仲間が、町田のファンを増やすことを目的に公園や地域イベントなどに出店した先で、公園利用者やイベント参加者に、時期に合わせて町田で開催されるイベント等の情報等の町田の魅力を発信していきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域			●		●						●
113			子供たちの夢を応援するプロジェクト【2回目】	町田市青少年 健全育成 忠生第6地区 委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子ども達が持つ特技（歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等）を地域の人に発表する機会をつくり、子ども達の夢を応援するプロジェクトを実施します。2019年は、11月4日（月・祝）に教育センターの体育館にて開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	木曽		●		●	●						
114			成瀬お助けたい【2回目】	成瀬お助けたい （地域住民の有志グループ）	若い人、健常者、シニアの住民どうしが一緒になって日常生活支援をサポートし、高齢者、障がい者、子育て中の方にも住みよい街づくりにつなげます。サービス内容は、庭仕事、大工仕事、洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援をします。1年目は、月平均26件の利用がありました。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	高ヶ坂 ・ 成瀬				●			●		●	
115	モビリティ 高齢者の買い物支援（no41と同じ）		鞍掛台買物・外出支援プロジェクト【2回目】	鞍掛台自治会	地形的に坂道が多く、交通空白地区の鞍掛台で、高齢者支援センター、福祉施設事業者と連携し、買物・外出に困っている地域の高齢者を対象に、福祉施設事業者の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出支援をします。1年目は、約500人が利用。各種メディアでも取組が掲載（読売新聞、東京新聞、武相新聞、J：COM、相模原町田経済新聞等）	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂 ・ 成瀬				●			●		●	
116	新たなモビリティを活用した地域の買い物支援（no59と同じ）		鶴川団地活性化プロジェクト「団地名店街へ行こう！」【2回目】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、高齢者などを対象に乗降しやすい4人乗り電動ゴルフカート（グリーンスローモビリティ）を活用した全国初の送迎サービスを提供します。高齢者の買い物や外出を支援し、団地や団地名店街の活性化を図ります。週2回（月曜・木曜）に鶴川2、5、6丁目団地のエリアで取り組みます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川				●			●		●	
117			WheeLog! In まちだ　バリアフリーマップ大作戦【2回目】	NPO法人 町田ハンディキャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いて、車いすで街歩きイベントを2018年11月17日（土）に開催しました。2年目は、市内各地でミニ街歩きイベントを行い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じている人が気軽にお出かけできる町田をつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域			●				●		●	
118	地域資源（公園）の使い方提案活動(no35と同じ）		みんなで遊ぼう！プレーリヤカーがやってくる♪【2回目】	お外遊び子育て支援チーム クローバー （地域のママさんグループ）	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。 未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子どもたちの豊かな感性を育て、親は同じ世代の子どもを持つ親との関わりを持つことができます。将来的には高齢者の見守りや多世代の交流にもつなげていきます。1年目は、1回あたり親子10組の参加あり。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川 学園 ・ 南大谷				●	●	●				
119			どど～んとどんちょうまあち大作戦【2回目】	まあち応援隊	子どもセンターまあちの体育館ステージには、創立後、緞帳がない状況です。子どもたちがステージをもっと有効に活用してほしいという想いで、2020年4月の開館4周年を目指し、子どもたちを中心にまあち体育館の舞台の緞帳をパッチワークで製作します。2年目は、引き続き緞帳の製作を進めます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第二				●	●				●	
120			2019　まちかど子どもギャラリーin 金井・鶴川・藤の台【2回目】	町田市第5地区（鶴川中、金井中、鶴川第一小、金井小、大蔵小、藤の台小のボランティアコーディネーター）	地域の小中学生のアート作品を、街に飾ることで、ギャラリーウォークを通じて、地域の皆さんに子どもたちの学習や活動をご理解いただき、愛着や関心を高め、地域の活性化を図ります。子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分のふるさとである地域社会に関わりを持つことができる取組みです。 2019年は、11月18日～12月20日までの1カ月間、地域の各事業所・店舗をギャラリーとして、子どもたちのアート作品を展示します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川		●			●			●		
121	地域資源を活かした魅力発信活動（no40と同じ）		散策de 通行手形大作戦【2回目】	北部丘陵を故郷にする会 （北部丘陵地域活動団体グループ）	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体と連携して、ポイントラリーの要素を取り入れ、四季を感じながら楽しんで歩ける散策コースを拡充します。都心から30分、便利な立地で豊かな自然を楽しめる北部丘陵のファンやリピーターを増やし、多くの人の「心の故郷、里山」にすることが目標です。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生 鶴川			●		●						●
122	地域資源を活かした魅力向上活動(no43と同じ）		竹あかりの街❝あいはら❞【2回目】	相原にぎわい創生 プロジェクト	相原地域に多く自生する間伐竹を用いて“竹灯籠”をはじめとする竹のオブジェを、相原に関わり合いのある大学生を含む地域の人々の共同作業で製作し、JR相原駅や相原中央公園に飾るなど、相原に独自性のある賑わいを創ります。1年目は、竹を使ったオブジェを製作し、2019年3月30日（土）から1カ月間、相原駅前に設置して明かりを灯したほか、他の〇ごと大作戦チャレンジ事業と連携するなど、出張の取組も行いました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原			●							●	●
123			まちだ里のマルシェ　～里で見つける　いいモノ、いい場所、いい出会い～【2回目】	まちだ 里のマルシェ 実行委員会	地場産で、安心できる、質の高い農産物・加工品をつくって提供したい、という気持に、まじめに向き合うつくり手が集まって、地元の人たちと交流の場を作り、顔の見える関係を築くマルシェを5月頃と11月頃に農村伝道神学校グラウンドで開催します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川					●	●	●			
124			町田名産品まつり	町田名産品 のれん会	2020年3月1日（日）にぽっぽ町田の屋外広場で、町田市の観光資源である町田市名産品のPRを目的に、名産品を一堂に集めたPR・試食・販売のイベントを開催し、町田の魅力として発信します。 とっておきの音楽祭に関わるミュージシャンなどによる音楽ステージも行い、相乗効果で多くの人に町田の魅力をPRします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田 第一			●		●						●
125			町田かるたプロジェクト	町田かるた 編集委員会	町田市全ての地域を網羅した「かるた」をつくります。 町田の文化、歴史、人物、自然、史跡、名物などをテーマとした「町田かるた」製作します。完成した「町田かるた」を文化として定着させ、愛着と誇りを持って町田を皆さんの「わが町」にしていきます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域		●	●		●						
126			3.11キャンドルナイト　～東日本大震災から考える私たちの暮らし～	3.11暮らし 実行委員会	被災された方にお話いただき、被災地の現状や防災、節電の知恵を学びあい、未来に向けて考えていく取組です。2020年3月14日（土）にぽっぽ町田や武相庵を会場に、防災、節電、被災地支援等の団体のPR展示やライトダウンしてキャンドルを灯し、音楽と福島の方のお話を聞く会を開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田 第一		●			●		●				

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
127			まちだイイモノ〇ごと祭in日本一しょうゆ	まちだイイモノ〇ごと祭実行委員会	2020年2月8日（土）に、町田市の名産品や障がい者施設や作業所の方たちがつくられている良品を多くの人に知ってもらう機会として、イベント閑散期の2月に「まちだイイモノ〇ごと祭」を岡直三郎商店の敷地で開催します。今後、このイベントを冬の風物詩として定着させ、町田の魅力として発信していくことを目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二			●		●						●
128			芹ヶ谷の自然と絆を育む大作戦	芹ヶ谷の自然と絆を育む会	豊かな自然環境の芹ヶ谷公園で2019年11月から、地域の人達と、公園内の見守りパトロールを行い、ホタルとカブトムシの成育環境の整備・保全に取り組み、地域住民が公園に集う機会をつくり出します。2020年の夏には、ホタルの観察調査やカブトムシ観察・相撲イベント開催を開催します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一					●	●	●			
129			東京20m20cmかけっこトライin町田	町田市陸上競技協会	2019年11月23日（土）に、町田商工会議所や町田青年会議所と協力し、原町田大通りにおいて、旧国立競技場で使用されていた20m20cmのウレタン走路を設置し、街角かけっこイベントを実施します。東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運を盛り上げます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	●										●
130			ブラス・ジャンボリーin まちだ	ブラス・ジャンボリー in まちだ実行委員会	吹奏楽愛好家が定期的に音楽を楽しむ環境をつくることで、町田の音楽文化の活性化につなげることを目指し、2020年2月9日（日）に忠生市民センターホールにて、中学生以上の管楽器・打楽器愛好者を対象にプロの指揮者や演奏家とともに大合奏をつくり上げることができる参加型の演奏会を開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●						●	●	
131			マチダブル～40才、2回目の成人式～	町田ダブル成人式実行委員会	2020年3月もしくは4月に、成人式から20年たった40歳の節目の年に、再会の場をつくります。2回目の成人式（ダブル成人式）として、多くの同い年の市民や同じ町で働く人が一堂に会す旧交を温める再開の場をつくります。様々な同い年の市民が集まることで人と人の新たな繋がりが出来ると共に、この世代の盛り上がりを地域活性化につなげます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域					●				●	●
132			ゆくのきダンスフェスティバル	ゆくのき実行委員会	2020年5月2日（土）に都営武蔵岡団地グラウンドで、大戸地区多世代参加の盆踊りを開催し、地域の一体化 を図ります。やぐらを囲んで地域住民が輪になり、誰もが参加できる様々なジャンルの音楽やダンスを取り入れることで、多世代交流を図り、地域で顔の見える関係性を築き、青少年の健全育成や防犯につなげ、安心して住めるまち、住みたいまちをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原		●			●				●	
133			認知症にやさしい街：成瀬・成瀬台作戦	「認知症共生セミナーin成瀬台」実行委員会	高齢化の進む成瀬・成瀬台地区において　認知症のことを理解している人を増やし、認知症の人にとっても住みよい街を目指します。2020年3月と5月にケアセンター成瀬を会場に、認知症についての基礎知識を学び、家族の体験談や予防と共生のための住民団体の活動紹介を行うセミナーを開催し、認知症のことを理解している人を増やしていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬				●			●		●	
134			まち・まるごとオレンジ大作戦	特定非営利活動法人　桜実会	2019年11月から玉川学園地域で、地域住民に認知症を理解してもらう講座やころころ児童館と連携した多世代交流の場をつくるなど、「認知症の人にやさしい街」づくりを目指し、認知症サポーターのリングの色「オレンジ」で街を染めていきます。11月16日（土）には、高齢者と児童の食事作りや利用者と地域住民との交流会などを行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷				●			●		●	
135			地域の憩いの場“Caféグランダ”大作戦	Caféグランダ実行委員会	2019年11月から有料老人ホーム　グランダ玉川学園で地域の人誰もが憩えるカフェをつくり、世代を超えた地域交流を図り、認知症への理解を深めてもらいます。地域の高齢者が暮らしやすい地域を目指します。カフェの運営はグランダの入居者と町トレ友の会で行い、毎月1回開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷				●	●				●	
136			～食でつながるまちだ～〇ごとフードチェーン大作戦【3回目】	町田市立室内プール指定管理者株式会社　協栄	フードドライブの活動を市内全域に広げます。フードドライブを市内各地で開催するほか、他の団体がフードドライブを開催できるように支援します。必要なアドバイザーの派遣や開催後のフォローを行い、ノウハウを提供します。2年目となった2019年は、市のイベントやコミュニティセンター等に計11回出張し、1回平均40kgの食材の寄付がありました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域				●	●	●				
137			ういてまて　～命を守る着衣泳～【3回目】	町田市立室内プール指定管理者株式会社　協栄	水難事故から町田っこを守る講習会を開催します。水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術である“ういてまて”の講習会を室内プールや市内小学校で開催をします。1年目は4回、2年目は12回、小学生、親子、教員向けに開催しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	●							●	●		
138			第4回　あいはら夜祭り【3回目】	あいはら夜祭り実行委員会	大戸の魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを継続開催します。2018年4月は大戸地区（第2回）、2019年4月は大地沢青少年センター（第3回）で開催し、3年目となる今回は2020年5月5日頃または7月頃の2日間、相原の大戸地区で実施します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原		●	●								●
139			まちだ南地域魅力発見プロジェクト【3回目】	まちだ南地域魅力発見プロジェクト実行委員会	南地域に昔から住む地元住民と近年移り住んできた・移り住んでくる新しい住民とがつながるきっかけをつくり、地域住民同士の交流を深め、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化も目指す取組を継続します。1・2年目は自主上映会やまちあるきイベント、地域密着の「みなまち通信」を制作しました。3年目となる今回も引き続き、自主上映会やまちあるきイベント、「みなまち通信」の発行（年2回）を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南			●		●				●	
140			ボッチャで町田からパラリンピック選手大作戦【3回目】	町田市社会福祉法人施設等連絡会	体験会や大会を通して、市民にボッチャを広めるとともに二次避難施設を会場として開催することで、その地域で顔の見える繋がりや、災害時に協力し合える関係づくりにつなげます。1年目（2018年）は、体験会を3回（町田生活実習所、町田福祉園、花の家）実施し、総合体育館サブアリーナにて、町田市ボッチャネットワーク大会を開催しました。2年目（2019年）は、体験会を6回（参加者200人）、高齢者と合同で町田市ボッチャネットワーク大会（参加者350人）を開催しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●				●		●				
141			地域の方との夢のつながり【2回目】	大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校	まちだ〇ごと大作戦に参加している団体のサポートやボランティアが不足している団体を支援し、〇ごと大作戦を盛り上げていくことを目的に活動します。ボランティア活動を通じて、学生達が町田市の魅力づくりや魅力の発信のお手伝いをし、様々な年代の方々と交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げます。1年目（2019年）は、延べ400人が参加しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域					●			●		
142	地域の活動場所提供(no53と同じ)		つながり×発見×出会いの場づくり大作戦　in TSUTAYA 町田木曽店【2回目】	TSUTAYA町田木曽店	TSUTAYA町田木曽店の1階イベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方と繋がるきっかけをつくり、地域活性化を目指します。1年目（2019年）は、〇ごと大作戦として5件のイベントを実施しました。2年目となる2020年も引き続き、市内で活躍する方々にイベントスペースとして場所を提供していきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽	●	●			●						
143			成瀬の魅力！再発見プロジェクト【2回目】	南地区商業対策協議会	成瀬地区の魅力を来訪者にもっと知ってもらうことと成瀬地区の魅力向上や活性化を目的に活動します。1年目は、地域住民自ら成瀬地区の名所やおすすめスポット等の洗い出しや成瀬の見どころの写真やイベント等の情報をFacebookで発信しました。2年目となる今回は、SNSでの継続的な情報発信及びフォロワー数の増加、総合体育館の大型ビジョンを活用したPR動画の放映等にチャレンジします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	高ヶ坂・成瀬				●		●						●
144			弥生ヶ丘deまちだのへそまつり　～本町田の歴史と文化を楽しむ～【2回目】	弥生ヶ丘deまちだのへそまつり実行委員会	弥生ヶ丘の本町田遺跡公園を中心として、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。1年目の市立博物館、本町田遺跡公園、弥生ヶ丘自治会館を会場とした歴史イベント（2019年5月）、弥生ヶ丘自治会館・町田市立博物館・本町田遺跡公園周辺の歴史ウォーク（12月）に続き、2年目は2020年夏に遺跡公園にて疑似縄文宿泊体験、秋に遺跡公園で昔遊びや演奏会を弥生ヶ丘自治会文化祭と同時開催するほか、地元住民や町田の歴史に興味のある市民が語り部となれるような学習会を実施します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●	●						●		
145			ユニカールで元気Up鶴川　！元気Upまちだ！【2回目】	町田市ユニカール協会	鶴川エリアを中心に町田市全域でニュースポーツであるユニカール講習会や大会等のイベントを開催し、地域住民の世代や障がいの有無を超えた交流を図るとともに、健康づくりや仲間づくり、街づくりに取り組みます。1年目は体験会を72回開催し、延参加者は2,926人となりました。2年目となる今回は、体験会のほか町田市民大会も開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●			●	●						

まちづくりPJ対象（ピンク）	判断理由（のち非表示。主体は今回加味しない）	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名（黄色：実施済）	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野									
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
146			まち元気プロレス！町田プロレス®【2回目】	町田プロレス実行委員会	町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテイメントとして根付かせ、街と人を元気にします。1年目の2019年は、2月に冬の陣、7月に夏の陣、10月には秋の陣を「うまいもん祭り」と同時開催しました。2年目となる今回も、〇ごと大作戦の他の取り組み等、市内の様々なイベントに参加し、地域の人や子どもたちと一緒にイベントを盛り上げます	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●								●	●
147			町田マラソン（いだてん）応援プロジェクト【2回目】	町田市走友会連盟	町田市ゆかりのマラソンアスリートの挑戦を応援する取組や各種競技大会の運営サポートに取組みます。1年目は2019年3月にマラソントークショー＆ファンラン、9月に市主催のMGC関連イベントの運営サポートを行いました。2年目は、市内ゆかりのアスリート応援や市内のマラソンイベントのサポートを行うほか、ランニングマップの作成にチャレンジします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●		●		●						
148			きららボナペティこども食堂【2回目】	NPO法人　きらら	忠生公園、山崎小学校に隣接するデイサービス施設で、子どもの社交性を育み、地域を活性化することを目的に、各世代で交流できる「食」の提供に加えて、「学習機会」や「レクリエーション」も提供する子ども食堂を開催します。2019年1月から月1回開催し、延べ272人が参加しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生				●			●	●		
149	【対象とする】町田駅周辺を対象とした街並み保全活動（no74と同じ）		まちだ花でおもてなし大作戦【2回目】	花のおもてなしプロジェクトチーム	ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックという特別な国際大会期間中に、花と笑顔であふれる町田をPRすると同時に、市民の交流やまちの美化活動により明るい地域社会の実現を目指します。1年目の2019年は、ラグビーワールドカップに合わせて寄せ植え講習会を実施し、原町田大通りとまちだの泉を花で彩りました。2年目となる2020年は、オリンピック・パラリンピック開催期間に合わせ、花で街を彩ります	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田一			●		●						●
150			とっておきの音楽祭 in Machida【2回目】	とっておきの音楽祭 in Machida 実行委員会	とっておきの音楽祭は、例年、町田駅周辺(旧カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぽっぽ町田、まほろ座）の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行っています。2019年は、町田シバヒロでのマルシェ（福祉作業所）やパレードの実施を加え、〇ごと大作戦の取り組みとしてレベルアップして開催しました。（総観客数32,100人、出演者数73組700人、ボランティア60人参加）。2020年は、5月17日（日）に昨年と同様に開催するほか、2月24日（月・祝）に作戦NO.124「町田名産品まつり」とコラボします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域（町田第一第二）		●		●						●	
151			第2回ものづくりチャレンジ大作戦　in まあち【2回目】	ものづくりチャレンジ実行委員会	ものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達がものづくりや科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを実施します。地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒とともに、子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる環境づくりを目指します。 1年目は2019年8月に子どもセンターまあちを会場として実施しました（参加者715人）。2年目は8月2日（日）に開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二				●				●		●
152	【対象とする】景観向上活動？		玉川学園・南大谷地域フラッグアートPR大作戦	玉川学園・南大谷地域フラッグアート実行委員会	フラッグアート事業は、玉川学園・南大谷地区の地域間交流や、子どもから高齢者までの多世代交流を育んできました。フラッグアートがより一層、地域の皆様によって親しまれ、街の景観の風物詩になっていくことを目指して、オリンピックの年に2か国語表記のガイドブックを作成して、地域内外にフラッグアートの活動を広めます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷		●							●	●	
153			哲学カフェまちだ　～聞き対話・話し対話空間～	哲学カフェまちだ世話人の会	哲学カフェは他人との対話を通じて様々な価値観を共有する取り組みで、人と人がつながるきっかけにもなります。毎月第3火曜日の午前中に、中心市街地で哲学カフェを開催します。生きていくうえでの様々な「問い」を誰とでも話し合うことのできる対話空間、居場所をつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一								●	●		
154			人生100年時代　笑顔あふれる2020年まちだは元気大作戦！！	公益社団法人町田市シルバー人材センター「2020年まちだは元気」実行委員会	2020東京オリンピックを機に、1964年の東京オリンピックを知るシルバー世代が心も体も元気になる事業を実施します。オリンピック100日前に町田市在住の元新聞記者の方によるオリンピック話の講演と五輪音頭を披露し、パラリンピック100日前に健康づくりと座談会を行います。オリンピック、パラリンピック後も健康を維持するためにウォーキングなど実施します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●			●	●						
155	地域環境（資源）の保全活動		尾根緑道桜満開プロジェクト	さくらサポーターズ	より良い形で後世に尾根緑道の桜を継承するために、ひこばえの剪定や、きのこ、折れ枝の調査など、日常的な保全活動を行う事で、長く咲き続けられる適切な生育環境を整える活動を行います。2020年のさくら祭りでは、尾根緑道の魅力を伝え関心を持ってもらうために、活動報告や桜に関するクイズなどのPRイベント等を行います。来場者に尾根緑道の桜への愛着を育みます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生			●		●	●					
156			多世代交流大作戦 in 忠生公園　～アルパカがやってくる～	NPO法人　きらら	地域の高齢者、子ども、障がい者、外国人等が交流するイベントを2020年5月と11月頃に忠生公園ソフトボール場で行います。歌や工作、手芸、人気動物のアルパカとの触れ合い活動を通じて、様々な人が交流するきっかけを作ります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生				●	●		●				
157			子どもの未来を守る大作戦　～虐待のない世界を目指して～	きがるにつながる町田ーなくそう虐待ー	子どもの虐待や、いじめ・不登校などの問題をなくしていく事を目的に、子育て中の親子にアートワークを通した楽しい時間と友達づくりの場の提供します。被虐待当事者同士の交流の場や虐待をなくすための啓発活動にも取り組み、子ども達の明るい未来をつくります。2020年2月22日（土）には、虐待防止の講演会を開催します	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域				●			●				
158			みんなの高ヶ坂食堂をつくろう！大作戦	みんなの高ヶ坂食堂をつくろう実行委員会	地域の元気な高齢者が中心となり、地域の方や児童の保護者、高齢者や子どもまで多世代が「食」を通して交流できる集いの場を立ち上げ、多世代交流のモデルケースとしていきます。また、高齢者の介護予防・健康づくりの取り組みの場として、社会参加を促し、バランスの取れた食事を摂ることで元気な高齢者の増加にもつなげていきます。2020年4月から月１回開催していく予定です。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬				●	●					●	
159			Rainbow Picnic in MACHIDA	Rainbow Picnic 実行委員会	2020年4月29日（水・祝）に町田シバヒロでファミリー層向けのハンドメイドマルシェ、ライブステージ、リラクゼーション体験などのアクティビティを展開するイベントを実施します。育児に悩みをかかえながら毎日頑張っているママたちが家族とリフレッシュする場所を作り、たくさんの家族が笑顔になれるイベントを目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域（町田第二鶴川）		●									●
160			MachiMix こどもの日 ピクニック 2020	MachiMix	2020年5月3日（日）に町田シバヒロで、音楽（DJ・ダンス）、アート（ボードへの落書き、レゴ等）、飲食（フードカー、地元店等）による横断的なコミュニケーションを図る参加型イベントを開催します。参画者だけでなくボランティアも含め、一緒にイベントを作り、全員が主役になることができる、楽しめるイベントです。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二		●			●						●
161			「町田愛」の音楽フェス『マチノネ』	マチノネ実行委員会	2020年5月に町田駅周辺のライブハウスでプレイベントを、10月には祥雲寺で町田に関係の深いアーティストを中心に構成された音楽フェスを行います。会場では町田の美味しい物（まちベジ、名産特産品、個人商店の出店）を提供します。全国から人を呼べるような、象徴的な音楽フェスを町田で開催し、町田の音楽カルチャーを盛り上げ、育んでいきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域（町田第一高ヶ坂・成瀬）		●			●						●
162			音楽でワンちゃんネコちゃんを救う大作戦	NPOつなげいのちWITH MUSIC	2020年5月24日（日）に小田急町田駅ビル東口広場（旧カリヨン広場）で町田所縁のアーティストやエンターティナーのライブ演奏を通じて、動物の命の大切さや飼う責任を知ってもらう、保護犬・猫の命を救う音楽イベントを開催します。保護犬・猫の現状を知ってもらうきっかけをつくり、飼い主のいない犬や猫を減らす環境をつくっていくことを目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一		●		●							
163			Cool Machida！　町田でサブカルチャーを楽しむ大作戦	㈱ミネルバ	2020年5月23日（土）に、町田シバヒロで世界40カ国以上の代表が集まる世界コスプレサミットの日本代表選考会を開催します。同時にコスプレイベントやアニソンDJイベントを開催することで、サブカル文化が根付く町田のプロモーションにつなげるとともに多くの来訪者によって、街の賑わいをつくりだします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二		●	●								●
164			町田木曽 水かけ祭り【3回目】	木曽南自治会	タイの旧正月「ソンクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージして、木曽地区の道路を一部封鎖して、消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけを行うイベント「水かけ祭り」を7月26日（日）に 開催し、子どもから大人まで楽しみながら住民同士の交流を図るとともに、消防団の活動をPRし団員の獲得も目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曽					●		●		●	

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由(のち非表示。主体は今回加味しない)	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名(黄色:実施済)	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野										
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
165			Machida Light Up 2020【3回目】	町田商工会議所工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下が明るく賑わいのある空間にするために、モデル実験として3回目となるイベントを秋に実施します。今回は、2021年開催の東京オリンピック・パラリンピックに関連した「スポーツ」と「ものづくり」が体験できる内容とします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一		●	●								●
166			「誰でも参加できる・みんなでつくる、第九芸術フェスティヴァル」【3回目】	町田シティオペラ協会	ベートーヴェン生誕250年である2020年に、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に音楽に触れることを目的に、皆で一緒にベートーヴェンの第九・第4楽章を合唱・合奏するコンサートを8月23日(日)に開催します。そのコンサートに向け、音楽講座やレクチャーコンサートを行い、第九学び、歌や楽器で気軽に参加できる工夫をこらして、集大成となるコンサートに向けた盛り上がりをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●			●			●			
167			憧れのクラシックカーがやってくる！　～ グリーンフィールドオータムフェスティバル with Volkswagen 3rd ～【3回目】	グリーンフィールドオータムフェスティバル実行委員会	公園の新たな利用による賑わいつくりを目的に、町田市立陸上競技場及びその周辺を使い、スポーツ体験、ステージイベント、飲食物販、カーショーなど様々なメニューを揃えた市内外から多くの方に来ていただけるイベントを10月18日(日)に開催し、町田の魅力を体験できる一日とします。今回は、これまで2回実施ししてきたイベントのグレードアップと継続性を実現するため、地元企業と連携した実行委員会へ変更し、カーショーの参加枠をクラシックカーに拡大します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●				●						●
168	地域資源(池)の環境保全活動(no2、72と同じ)		谷戸池と有用微生物とのコラボレーション【3回目】	小山田桜台まちづくり協議会	小山田桜台の谷戸池を親水公園化し、地域の憩いの場としての魅力を高めることは、地域住民の潜在的な願望です。そこで、池の浄化を微生物の力を活用する方法で行い、短期的な結果を求めるのではなく、持続する豊かな自然環境づくりを実現する作戦です。池で泳ぎ、蛍が乱舞していた、僅か50年前への自然環境への復活を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生					●	●			●	
169	【対象とする】地域の公園管理(no73と同じ)		花の小山ヶ丘・三ツ目山公園　空撮大作戦【2回目】	三ツ目山・フラワー・マイ・ガーデンプロジェクト(地域住民有志)	春と秋に三ツ目山公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として、地域住民に愛される公園の管理運営を、地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。地域住民に愛され、花の時期を楽しみにしてもらえる自分の庭のような公園を目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	小山					●	●			●	
170			ようこそ！鶴川OMOTENASHI大作戦【2回目】	鶴川のインバウンドを考える会(地域住民有志)	鶴川駅から歩ける範囲に古民家が複数あるという地域特性を活かして、地域の方々に自分の住む鶴川の魅力を再認識してもらうとともに鶴川への関心を高め、来訪者の増加につなげることを目指し取り組みを行います。その中心となる取組みとして、香山園を含む4つの古民家が連携した鶴川で日本文化を一日楽しめる「鶴川OMOTENASHI祭り」を10月9日～11日の週末3日間で実施します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川			●		●						●
171			3x3バスケを町田で大作戦【2回目】	3x3バスケを町田で実行委員会(バスケ愛好家)	バスケットボール普及を目的に3x3バスケ、車椅子バスケなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらイベントを10月18日(日)に行い、1人でも多くの方にパラリンピック競技やバスケットボールに興味や感心をもってもらい、バスケットボール人口を増やします。この作戦を通じて、町田市で気軽にバスケットボールができる街をつくるとともに、延期となったオリンピック・パラリンピックの機運醸成も目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●										●
172			ぼくとハイタッチ　～ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し～【2回目】	ぷ楽ティス(有志グループ)	ひきこもりなど社会参加できずにいる若者一人ひとりの想いに寄り添った生き方の支援を目的に、若者が気軽に立ち寄れ居心地の良い居場所「ふれあいの場」をせりがや会館で月1回開催し、そこで保護犬の里親を見つけるためのトレーニングに取り組んでもらい、その取り組みを通して社会と再びつながるための一歩前につなげていくものです。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一				●			●				
173	子ども食堂を通じた地域の居場所づくり(no78と同じ)		めいちゃんの活き生き食堂大作戦【2回目】	㈱メイコミット（訪問看護ステーション運営事業者）	地域の子どもたちや高齢者の孤食や引きこもり防止を考え、「みんなが一緒に過ごせる」ということを目的に、様々な世代交流のできる居場所としての子ども食堂を月2回開催します。年代を超えた交流で、孤食からの脱出や人との交流で健全に生活する事ができ、地元で生活する事のよさを知ることができます。そうした、みんな一緒に安全に幸せな未来を創っていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	小山				●	●		●				
174	地域の生活サービス支援(no79と同じ)		ご近所どうし　お互いタマ玉ちゃんサービス【2回目】	玉ちゃんサービス推進部南大谷PJT(地域住民有志)	玉ちゃんサービスは、日常の生活の中で支援を必要としている方のサポートする取り組みで、かってあった「ご近所どうし、こまった時はお互いさま」をベースとしたものです。これまでは玉川学園、東玉川学園エリアで提供されていましたが、新たに南大谷エリアでもサービス提供を行うものです。地域の高齢者,1人暮らしの方などの日常生活サポートする活動を地域に根付かせます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷				●			●		●		
175			未来へ伝承！町田の地名大作戦　2【2回目】	町田地方史研究会	町田の古い地名(小字)を地域の方々と一緒に勉強し、地名の意味を知ってもらい地域への愛着につなげ、町田が好きな人を増やし郷土を大切にする心を育てるものです。自治会町内会連合会の10の地域に働きかけ、地域の参加してもらい、講演会や歴史散歩を実施します。町田市内の消えゆく地名(小字)を調査し、分かりやすい解説や地図、写真と一緒にまとめ、後世に遺す史料を作成します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●			●			●			
176			グリーンヨガフェスタ町田【2回目】	グリーンヨガフェスタ町田実行委員会	10月25日(日)に緑豊かな自然あふれる野津田公園で、ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施し、気軽にヨガの体験をしてもらいヨガに興味を持つ人を増やすとともに、のんびりと一日過ごしてもらい心身の健康を取り戻してもらいます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●	●	●								
177			第2回ブラス・ジャンボリーin まちだ　with日大三高【2回目】	ブラス・ジャンボリー in まちだ実行委員会	管楽器・吹奏楽経験者に参加を呼び掛けて、その日限りで練習をし大合奏を12月20日(日)に日大三高の講堂で行います。中学生以上の学生や大人まで「みんなで楽しむブラスの一日」を提供します。吹奏楽を演奏する楽しみを、学校を卒業してもこの街の中で味わうことが出来ること、また地域とのつながりを深め「まちだの音楽文化」の更なる発展に貢献することを目的としています。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生		●						●	●		
178			総合体育館で米作り　～バケツ稲1000杯チャレンジ～	NPO法人町田フレンズサポート	総合体育館にある休止中の噴水を利用して、1000杯のバケツを置き、そこで田植えから収穫までを行います。この取り組みによって、地域住民との交流や総合体育館の美観の改善、そしてレストランで働く障がいを持つメンバーの職域の拡大も目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	成瀬				●	●	●					
179			バリアフリー陸上交流会	バリアフリー陸上実行委員会	「福祉のまち まちだ」で健常者と障がい者とのつながりをつくり、お互いの理解を深め共生社会を考える一助とすることや、同じフィールドで競う仲間の輪を広げるきっかけをつくることを目的に、パラリンピックが行われる2020年10月18日(日)に、日ごろパラ陸上競技教室が行われている町田市立陸上競技場でバリアフリー陸上交流会を開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	●			●	●						
180			棒サッカーで地域を元気に大作戦	棒サッカー推進委員会(地域住民)	「棒サッカー」は関西の高齢者施設を中心に盛り上がりを見せているスポーツです。老若男女、ハンディキャップの有無を問わず、誰でも簡単にでき楽しめるという特徴を活かして、まずは玉川学園地域で「棒サッカー」を普及し、子ども達から高齢者、地域住民が一緒にゲームをして楽しく多世代交流する機会をつくっていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	●			●	●						
181			シニアファッションショーまちだ夢コレクション祭	DFC町田夢コレクション実行委員会	高齢になっても、認知症になっても、最後まで、その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを、当事者や支援者、企業、学生などとともにすすめていくために、主旨を大勢の人にアピールします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	木曽		●		●	●						
182			心がホッとゆるまる癒しの場をつくる！	ゆるまる(有志グループ)	引きこもりの方、引きこもりの家族の方、不登校の子供、不登校の子供の家族などを対象に、安心安全で気軽に立ち寄れる場所『心がホッとゆるまる癒しの場』をつくり、気軽に立ち寄ってもらいます。自分自身と自然と向き合えるような新しい引きこもり支援の場をつくり、社会との関わりをつくるきっかけとします。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一				●			●	●		
183	地域の居場所づくり		みんなでつくろう！ 桜台ほっとスペース大作戦	町田・ワーカーズまちの縁がわ小山田桜台	小山田桜台及び周辺居住者にとって、いつでもだれでもが訪れることができる「まちのほっとスペース」という居場所を団地の一角につくり、地域で安心して暮らし続けられる街づくりにつなげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生				●	●		●			

まちづくりPJ対象(ピンク)	判断理由(のち非表示。主体は今回加味しない)	紹介PPT案	大作戦チャレンジ事業　作戦名(黄色:実施済)	提案者	事業概要	支援内容	対象地域	分野										
								スポーツ・健康	文化・芸術	観光・おもてなし	福祉・子育て	地域交流	自然・環境	安全・安心	教育・生涯学習	街づくり	賑わい・経済
186			土曜のひとぴと　～未来を切り開く力を育む大作戦～	土曜のひとぴと(桜美林大学学生有志)	大学生や地域の様々な世代の方に触れながら、子どもたちが「普段の生活では触れることが難しい体験」を通じて、「私」というピースを見つける足がかりになることや、その過程で生み出される「自分で考える力」を培うことを目的としています。また、多世代交流の中で今までは「他人事」であった社会問題を「自分ごと」として捉えてもらうきっかけとします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生				●	●			●		
186			畑de コンサート@下小山田	畑deコンサート実行委員会	東京の農業の魅力や可能性を多くの人に体験してもらうため、農業が好きな人以外の方にも来るきっかけになるよう、音楽という切り口から、イベントを6月、10月、12月の週末に実施します。町田市の里山の畑での音楽は親和性が高く、町田市の新たな魅力として情報発信し、市内外から訪れてもらえる場所として認知度をあげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生		●	●			●				
187			相原〇っと大作戦　～竹と音楽でつながる街～	相原〇っと大作戦実行委員会(法政大学学生有志)	地域の協力を得て、学生が中心となって実行委員会を立ち上げ企画することによって多世代交流の場を創出し、今までになかった相原の団体・組織同士のつながりを増やすとともに、イベントをきっかけに地域に親しみを持つ人を増やします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原		●	●		●					
187			版画のまち 町田―版画の技法を体感しよう―	町田木版画ファンクラブ(有志グループ)	木版画という技法を体感する事によって、版画美術館で展示されている作品への理解を深めるとともに、日本では数少ない版画専門の美術館があるという町田の特徴をより広く周知し、「町田＝版画」というイメージを広めることを目指します。また、市民の皆さんでオリンピックという一つのテーマで作品を制作する事で、地域の一体感や、1年延期されたオリンピックへの興味・関心を高めることを目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	●	●							●		
188			小学校で無料野外映画祭	町田野外映画祭実行委員会	町田市内には映画館が1箇所しかなく、なかなか映画館に行く機会のない地域の子ども達のために、大きなスクリーンで映画を楽しむ非日常の体験をさせてあげることを目的としています。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域		●			●					●
189			EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト	一般社団法人町田青年会議所EATS FORMACHIDA支え愛プロジェクト	新型コロナウィルスが経済に影響を与える中、町田市民のつながりで地元の飲食店を応援する取組みです。新型コロナウィルスの影響が終息した後には多くの市民を街へ呼び戻し、街の賑わいにつなげます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域			●							●